

令和 6 年
10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第1区

栃木県選挙管理委員会



日本維新の会

古い政治との完全決別!

かしわ くら

柏倉ゆうじ 6つの約束 — 基本政策

柏倉ゆうじの政策
詳しくはYouTubeで



日本維新の会

昭和四十四年四月十日生(五十五歳)

かしわ くら
柏倉
ゆうじ

1 経済 若者の賃上げ実現!消費税減税。

2 医療 社会保障 在宅医療を推進。
介護保険の個人負担引き下げ。

3 教育 大学までの完全無償化。塾代の助成。

4 子育て 子育てクーポン券で病児保育、
ベビーシッター費用を助成。

5 安全保障 防衛費GDP比2%に増額。
憲法9条に自衛隊を明確に規定。

6 エネルギー 脱化石燃料の推進。
水素エネルギーの研究開発。

命をまもる、国をまもる

かしわ くら

柏倉ゆうじ

医師

元衆議院議員

宇都宮出身



プロフィール

昭和44年 4月10日生 栃木県宇都宮市出身
昭和57年 宇都宮市立峰小学校卒業
昭和60年 宇都宮市立陽東中学校卒業
昭和63年 栃木県立宇都宮高等学校卒業
平成 8 年 岡山大学医学部卒業
平成16年 順天堂大学大学院修了「医学博士」
米田ジョンスホフキンス大学 博士研究員
岡山大学医学部 特任准教授
平成21年 慶應義塾大学大学院 特別研究准教授

平成24年 第46回衆議院議員総選挙(1期)
平成27年~ 医療法人社団 宇光会
村井クリニックにて在宅医療に従事
第47・48・49回
〔衆議院議員総選挙 善戦〕
令和 2 年 日本維新の会 衆議院
令和 4 年 栃木県 第1選挙区 支部長に就任
日本維新の会 幹事長に就任
在宅療養支援診療所 開院

成長と分配を高め、安全と暮らしを守ります!

◆緊急事態における国会機能を維持
するほか、9条に自衛隊を位置付け
るため、早期に憲法改正を実現する。

憲法改正を実現します

◆日本の国際価値を高めます
◆防衛費の着実な増加を目指す。
◆ODA予算を大幅に増加し、顔の
見える海外援助を強化。

日本の国際価値を高めます

◆再生可能エネルギーを全エネ
ギーの半分まで増やす。

良好な環境を守ります

◆消費者被害、食品ロス的大幅削減。
◆首都機能の地方分散と「バック
ヤード構想」を具体化する。
◆国土強靱化計画の着実な実行。
◆地域公共交通を支援する。

首都機能を分散します

◆DXで元気な日本を創ります
◆スマート農業を推進する。
◆中小企業のIT化と、スタート
アップ企業への積極的支援

DXで元気な日本を創ります

◆教育の無償化を実現します
◆給付型奨学金や就学支援金を充実。
◆基礎研究の充実や、若手研究者の
支援を目指す。

教育の無償化を実現します

◆少子化・高齢者対策に全力で
取り組みます
◆若者の給与アップや保育士の処遇
改善を図る。
◆年金、医療、介護の財源を安定的に
確保。

少子化・高齢者対策に全力で 取り組みます

●決意を新たに
日本は過去30年近く経済の低迷に悩まされましたが、適切な
経済・財政運営により、ようやく脱却しようとしています。しか
しながら、さらに強い経済と安定した生活を進めるためには、中
小企業や農業分野でのDX化、科学技術の推進、賃金のアップ、
環境保全、世界の中で日本の存在を高める努力が不可欠です。
そのために、もの言う政治を断行し、これらの政策を必ず実行し
て参ります。



自由民主党

ふなだ
船田はじめ

昭和28年11月22日(70歳)



Facebook



YouTube



X



HP

船田 元 プロフィール

昭和28年 宇都宮市に生まれる
昭和54年 衆議院第35回総選挙に最年少の25歳で初当選以来13期当選
昭和58年 慶應義塾大学大学院修士社会学研究科修了
昭和59年 自民党青年局長
昭和60年 総務政務次官就任
昭和62年 文部政務次官就任
平成 2 年 自民党外交部長就任
平成 4 年 国務大臣経済企画庁長官就任(39歳最年少)
平成11年 自民党財務委員長
平成15年 衆議院憲法調査会筆頭幹事
平成16年 衆議院イラク人道復興支援活動特別委員会委員長

平成17年 自民党憲法調査会長
平成19年 自民党科学技術創造立国推進調査会長
平成21年 衆議院消費者問題に関する特別委員会委員長
平成25年 自民党消費者問題調査会長(現在に至る)
弾劾裁判所裁判長
平成26年 自民党憲法改正推進本部長
平成29年 自民党衆議院議員総会長(現在に至る)
平成30年 自民党憲法改正推進本部顧問(現在に至る)
令和 元年 自民党科学技術イノベーション戦略調査顧問(現在に至る)
令和 5 年 弾劾裁判所裁判長就任(8回目)

投票日

10月27日(日)

- 投票所や投票時間に関しては投票所入場券をご確認いただくか、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。
- 投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、期日前投票をすることができます。

期日前投票ができる期間: 10月26日(土)まで

○期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。
(期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。)
※その他、詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。

令和 6 年
10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第1区

栃木県選挙管理委員会

人生は、一度きり。大胆に、自分らしく。
だからこそ私は、「誰もが挑戦できる社会」を
あなたと一緒につくりたいのです。

- クリーンな政治・選挙**
- 透明で公正な制度を創造する
 - 18歳の立候補権やネット投票制度の実現へ

- 経済を回す**
- 消費減税によるコスト減で、非正規雇用から正規雇用へ
 - 超富裕層や超大企業への累進課税により安定財政を構築

- 教育への投資**
- 「人」こそ日本の宝。人材育成に更なる投資を
 - 覚える教育から、考え・行動する教育へ

- 子育て・働く環境整備**
- 共働きがスタンダードの時代に対応できる環境を
 - ケア労働における処遇改善や施設拡充へ

板津ゆかの10の約束

- 持続可能な社会保障**
- 積極財政で無年金・低年金問題を解消
 - 医療福祉人材の処遇改善と人員拡充を

- 日本の笑顔を守る**
- 国民、国土、伝統、文化を守る
 - 食糧・エネルギー安全保障への投資が防衛・外交の要

- 防災・救命・復興**
- 復興はまだ道半ば。シェルターや避難施設の拡充を
 - 自然災害を未然に防ぐ整備のための公共投資

- 地方創生（地域から元気に）**
- デジタル技術の活用で、地域格差の是正を
 - 高度専門医療施設設置や医療従事者育成に投資

- 多様性の尊重**
- 自分らしく生きられる社会へ
 - 誰一人取り残さない制度を創る

- 動物との共生**
- 動物福祉の推進で幸せに生きる権利を尊重
 - アニマルボリスの設立で虐待から命を守る

日本の未来に
成長と変革を。

森羅万象、ものことはすべて多面的、多角的。
いま、私ができること。「みなさんの声を知ること」から始めたい。

いたづ
板津ゆか

比例代表は立憲民主党へ

- 資格**
- ・人とベットの防災救急士
 - ・AFP(日本FP協会認定ファイナンシャル・プランナー)
 - ・宅地建物取引士・行政書士(未登録)
 - ・金融コンプライアンス・オフィサー・学芸員
 - ・高等学校教員免許(政治、経済、歴史、地理)など
- 趣味**
- ・芸術・映画鑑賞
 - ・読書、乗馬、旅行
 - ・バスケットボール
 - ・愛犬とのSUP(Stand up Paddleboard)

- 経歴**
- 1988年 愛知県名古屋生まれ
 - 2007年 大学1年時に世界一周(PEACE BOAT)、日本一周
 - *南米ペルーの考古学博物館に住み込みで生活
 - 2012年 大学院入学、日本の民俗学博物館勤務
 - *「貧困と戦争をなくしたい」と政治家を志す
 - 2014年 大学院修了、某国内大手金融機関、某外資系大手金融機関勤務
 - 2018年 某国内大手金融機関・某外資系IT企業勤務
 - 2020年 Money Atrium 株式会社設立
 - *金融教育サービス・資産運用コンサルティング事業
 - 2023年 栃木県議会議員(栃木市選挙区)に無所属で立候補
 - 立憲民主党 栃木県第1区 総支部長
 - 立憲民主党 栃木県総支部連合会 副代表就任



板津ゆか選挙事務所 〒321-0933 宇都宮市築瀬町1910-1 TEL:028-689-8110 FAX:028-689-8112

日々の活動を発信しています！
ぜひご覧ください



公式サイト
https://yukaitazu.com



立憲民主党

いたづ
板津ゆか

昭和63年 5月11日・36才

あなたの投票で自民党政政治終わらせよう

裏金問題への無反省、国民の生活苦への無為無策、憲法を破壊する大軍拡——自民党政政治と国民との矛盾が広がっています。総選挙で行き詰まった自民党政政治を終わらせ、新しい日本をご一緒につくりましょう。あなたの一票を日本共産党と、私、青木ひろしに託して下さい。

腐敗政治一掃への確かな力 日本共産党

総裁選で「表紙」を替えての
逃げ切りは許しません

①裏金問題を暴露し追及

国会内外で追及し、自民党を窮地に追い詰めたのは日本共産党と「しんぶん赤旗」。日本ジャーナリスト会議は今年のJCJ大賞に「赤旗」日曜版裏金スクープを選びました。

②企業・団体献金の禁止を一貫して主張

腐敗政治の大本は企業・団体献金。全面禁止の主張は日本共産党だけでしたが、いまや廃止は国民多数の世論になり、他の野党にも広がりました。反対は自民党だけです。

日本共産党をのばして新しい日本にチェンジ

チェンジ1 大企業・大金持ち優遇から くらし優先の政治へ

賃上げと一体に労働時間の短縮を推進

- 「自由時間拡大推進法」を提案。1日7時間、週35時間に。
- どこでも誰でも最低賃金時給1500円以上・月20万円に。
- 男女賃金格差解消。ケア労働賃金・労働条件大幅アップ。
- 賃上げは中小企業支援とセットで行います。財源は、539兆円の大企業の内部留保に時限課税で10兆円を確保します。

高齢者の人権と尊厳守る年金・介護・医療へ

- 物価高騰にふさわしい年金に引き上げます。
- 介護基盤の崩壊止めるために国庫負担を10%増やします。
- 高齢者いじめの医療費負担増やめさせ、負担を軽減します。

学費値上げ許さず「学費ゼロ」をめざし、いまず半額にします。
亡国の自民党農政と対決、食料自給率向上、食料主権を守ります。

チェンジ2 軍事同盟「戦争国家」づくりストップ 絶対的

- 憲法9条をいかした外交の力で平和をつくります。
- 日米地位協定を抜本改定します。
- 核兵器禁止条約に参加する政府をつくります。

チェンジ3 気候危機打開へ

試金石は原発と
石炭火力への態度

- 原発一すみやかにゼロ、石炭火力一30年までにゼロにします。
- 再エネ・省エネによるエネルギー自給率の向上で、経済の持続的発展をめざします。

チェンジ4 ジェンダー平等

流れをさらに
大きく広げよう

- 選択的夫婦別姓制度、同性婚を認める法改正を実現します。
- コース別人事制度など、女性への間接差別をなくします。

青木ひろし 略歴 ●県立真岡高校、城西大学理学部卒。●とちぎコ
ープ勤務●現在、党県常任委員、中部地区委員長。



日本共産党
青木ひろし

あ
お
き

1961年1月15日生(63歳)

希望の政治へ、比例は日本共産党とお書きください。

未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査
投票日：10月27日(日)

期日前投票は、
10月26日(土)までできます。